

調査・事例報告

# 乳幼児子育て中の母親の感情とサポートの実態調査①

## —松本市乳幼児健診における保護者アンケートの結果報告—

中山 文子

A Survey of the Emotions and the Support Networks of Mothers during Infant Child Care:  
A Summative Report Based on a Questionnaire Pertaining to the Matsumoto City  
Infants' Medical Examination

NAKAYAMA Ayako

### 要 旨

子育て中の母親がどのような状況に置かれているのか、求められている支援は何かを探るために松本市乳幼児健診を受診する子の保護者を対象に調査を行った。結果から、県外出身の人が多く核家族化がすすんでいること、サポート面では配偶者からのサポートが親からのサポートより多いことが分かった。気持ちの面では疲れやイライラ、不安を約半数の人が感じており、相談体制については専門家との相談を求めている人や具体的な支援に繋がっていない人が存在することが分かった。分析調査を次のステップとし、より良い支援体制作りにつなげていきたい。

### キーワード

子育て    子育てサポート    母親支援    相談体制作り

### 目 次

- I. はじめに
- II. 対象および方法
- III. 集計結果
- IV. まとめ

謝辞

文献

## I. はじめに

近年の少子化、核家族化、虐待通報件数の増加等の社会問題を改善するために現行制度の見直しや拡充、公的機関による支援や介入が欠かせない時代となった。2017年度の厚生労働省の調査によると三世帯世帯は減少の動きを示し、単独世帯や核家族世帯が増加していた<sup>1)</sup>。また2016年度の内閣府調査によると、日本における6歳未満の日本の母親(主たる養育者)の育児・家事関連時間は先進国中最高であった<sup>2)</sup>。我が国において母親の負担の大きさが際立つ結果となったのは、家事や育児は女性がやるべきだとの意識がまだまだ強く、現行の制度が不十分である・もしくは利用されていないとの見方ができる。この状況を改善するためには“働き方改革”等の社会の仕組みを変えるための取組も必要だが、実際“家事・育児は母親がするもの”という意識は短期間で変化するものではないだろう。

社会構造が変化し、核家族化が進行した今、現代のライフスタイルに合わせて社会支援のシステムも変わっていかねばならない。虐待通報件数は2017年度に過去最多となり<sup>3)</sup>、育児に社会的介入が不可欠となってきた。虐待を予防するためには、育児により負担を感じている母親がSOSを発信できる場所や人、その求めにすばやく対応できる組織やネットワークがなくてはならない。近年の母親支援としては、孤立化しやすい子育てへのサポート(地域の居場所等)や、育児負担の軽減に繋がるサポート(ファミリーサポート等)、不安やストレスを緩和させるようなサポート(育児相談等)が拡充しつつあり、多くの市町村がより良いシステムを構築しようとしている。

今回、松本市に在住する乳幼児子育て中の母親を対象に実態やニーズを把握するためにアンケート調査を行った。ここに結果を報告し、今後のより良い支援体制作りと専門家としてできる有効な支援方法を探っていきたい。

## II. 対象および方法

2018年度6月に松本市乳幼児10ヶ月健診、1歳半健診の対象となるお子さんを持つ保護者に対してアンケート調査を行った。方法は、健診の案内にアンケート用紙を同封し、協力できる方に匿名で回答後、健診日に持参してもらった。

アンケート内容や目的、方法については松本市の担当者と相談しながら進め、アンケート配布と回収は健診担当者をお願いした。

アンケート項目は以下の通りである。

- (1)基本情報：子どもの数、未就園の子どもの数、対象者(保護者)の年齢、性別、家族構成、居住地、就業状況、1週間でほぼ子どもとだけ過ごす日の日数。
- (2)身近な人からのサポートの状況：配偶者、実父母、義父母から家事育児面と、精神面についてのサポートを評価する。「全く思わない」「あまり思わない」「そう思う」「とても思う」の4段階評価で行った。
- (3)最近の気分の評価：子育てに疲れている、子育てが楽しい、子育てに不安を感じる、子育てが充実している、子育てでイライラする、子どもの成長や発達が心配、孤独であると感じる、の7項目を設け、「全く思わない」「あまり思わない」「そう思う」「とても思う」の4段階評価で行った。
- (4)相談状況：専門家との相談をしているか、したことがあるか、していない場合は相談の希望の有無。相談したい内容は以下の項目にチェックしてもらった(複数回答あり)。ことば、身体、運動、食事、睡眠、人見知り、遊び、行動、人との関り、育児疲れ、ストレス、仕事、家族関係、友人関係。
- (5)子育て仲間存在：定期的に会う仲間がいるか、いる場合は相談し合えるか、いない場合は仲間が欲しいか。
- (6)施設の利用状況：地域にある親子のための施設を利用しているか、利用している場合はそこで情報交換や相談等できているか。

(7)その他(要望などあれば自由記述)

### Ⅲ. 集計結果

松本市4か所で行われた健診にて回収できたアンケートは10ヶ月健診138枚、1歳半健診137枚であった。今回はその全ての結果が利用できたため、対象者は10ヶ月健診対象児保護者138人1歳半健診対象者保護者137人となった。性別は全員女性で母親であった。

#### 1. 調査内容

##### 1)子どもの人数

今回の調査で第一子の数は10ヶ月健診は60人、1歳半健診は54人でともに、40%前後であった(図1)。

##### 2)未就園児の人数

10ヶ月健診対象者のおよそ90%が未就園児であり、1歳半健診対象者のおよそ74%が未就園児であった(図2)。1歳を機に入園する子どもがいるために少なくなると思われた。

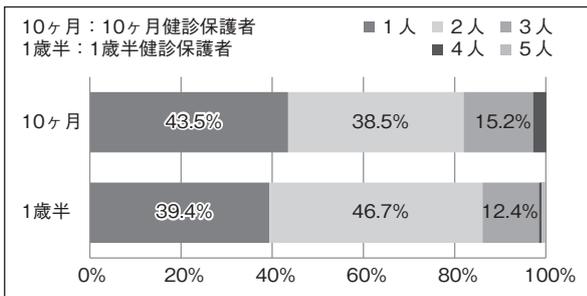


図1. 子どもの人数

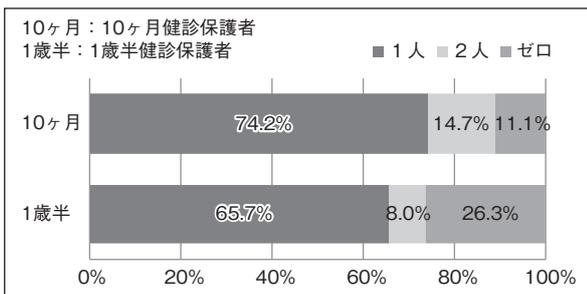


図2. 就園前の子どもの人数

##### 3)保護者の年齢

保護者の年齢の平均は10ヶ月健診対象児の保護者が32.8歳、1歳半健診対象児の保護者が33.7歳であった(図3)。

##### 4)家族構成

自分や夫の親等との同居のない配偶者のみの家族構成が80%以上であった。その他は、夫が不在である、祖母や親戚と同居等であった(図4)。

##### 5)居住地

現在の居住地は、市外県外からの転居が約50~60%と最も多く、市内であっても約10%の人が自分の地元ではなく、地元に住む人は約30%であった(図5)。自分の生まれ育った地域で生活をしていない人が多いことが分かった。

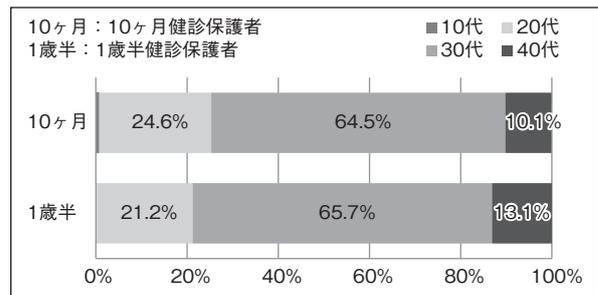


図3. 対象者(保護者)の年齢

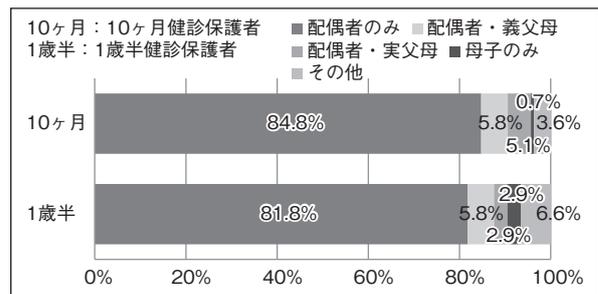


図4. 家族構成

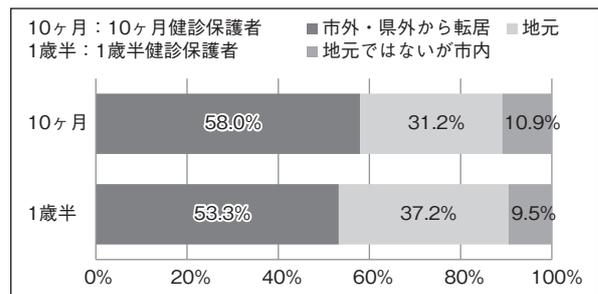


図5. 居住地

## 6) 就業状況

仕事をしている人が10ヶ月健診対象児の保護者は約23%、1歳半健診対象児の保護者は約37%であった(図6)。仕事をしながら子育てをしている人が1歳未満で2割、1歳になると3~4割いることが分かった。

## 7) 子どもとだけで過ごす日数

1週間の内、子どもとだけで過ごす日数が4日以上ある人が10ヶ月健診対象児の保護者は59人(約43%)、1歳半健診対象児の保護者は38人(約28%)であった(図7)。10ヶ月児育児中の母親の約半数は、週の半分以上を子どもとだけ過ごしているという状況であった。

## 2. 身近な人からのサポート状況

10ヶ月健診、1歳半健診保護者共に家事育児面へのサポートは、配偶者から得られていると感じる人が約80%と多かった。精神面では配偶者と実父母からのサポートの値が高かった。実父母からの家事育児面へのサポートが得られていないと感じている人は10ヶ月、1歳半健診順に約34%、約

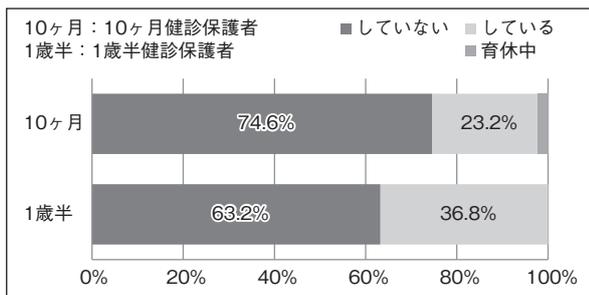


図6. 就業状況(現在仕事をしているか)

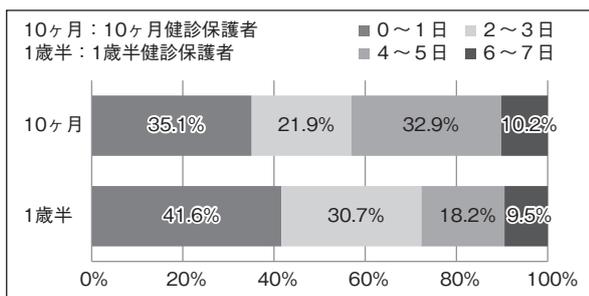


図7. 1週間で子どもとだけ過ごす日

37%であった。義父母からの家事育児へのサポートが得られていないと感じている人は10ヶ月、1歳半健診共に約36%であった(図8・図9)。

## 3. 最近の気分の評価

10ヶ月健診対象児の保護者は、「楽しい」と思う人が90%以上、「充実している」と思う人が70%以上であった。「楽しい」と全く思わない人は4人であった。「疲れている」「イライラする」と感じている人は半数近くいた。孤独を感じている人は少なかった。発達面の心配がある人は約40%であった(図10)。

1歳半健診対象児の保護者は「楽しい」と思う人が90%以上、「充実している」と思う人が70%以上であった。「楽しい」と全く思わない人は1人であった。「イライラする」と感じている人は約

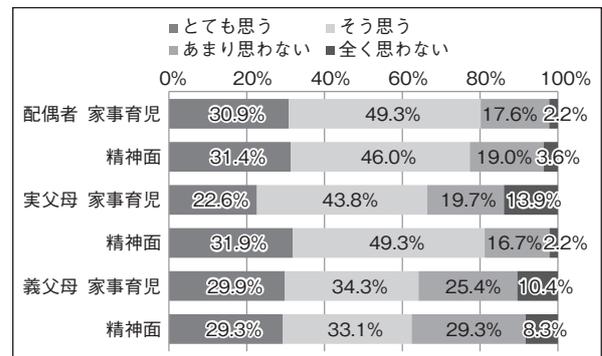


図8. 身近な人からのサポート (10ヶ月健診対象児保護者)

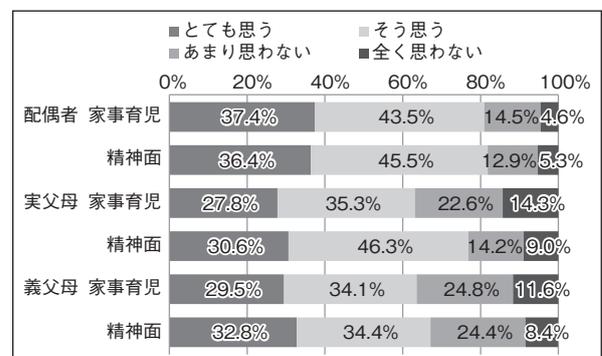


図9. 身近な人からのサポート (1歳半健診対象児保護者)

50%、「疲れている」「不安を感じる」「発達が心配である」と思っている人は約40%であった(図11)。

#### 4. 相談状況

専門家との個別相談をしている・したことがある人は10ヶ月健診対象児保護者は45人(約34%)、1歳半健診対象児保護者は35人(約26%)であった

(図12)。

相談をしたことがない人、10ヶ月健診保護者89人、1歳半健診保護者98人を対象に専門家に話を聞いてもらいたい(相談を希望するか)を尋ねたところ、思う人は順に19人(約22%)、34人(約35%)であった(図13)。

相談する機会があれば相談したい内容については、複数回答で一番多かったのが両健診共に「食事」で約50件、次に「人との関わり」で35件と40件、

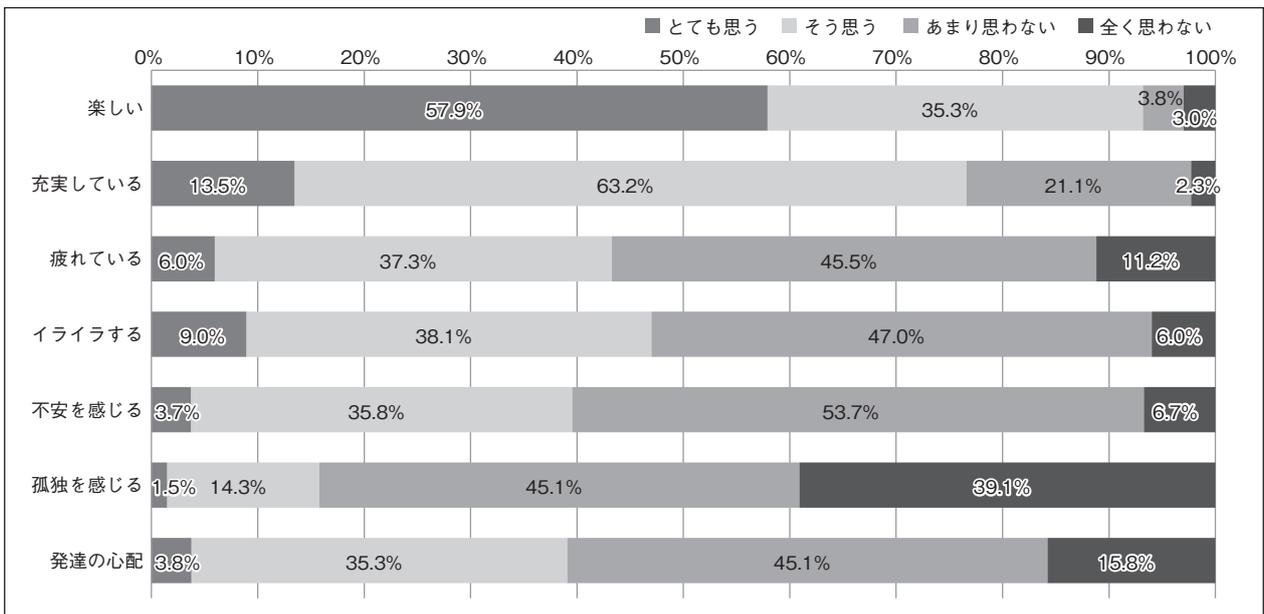


図10. 気持ちの評価(10ヶ月健診対象児保護者)

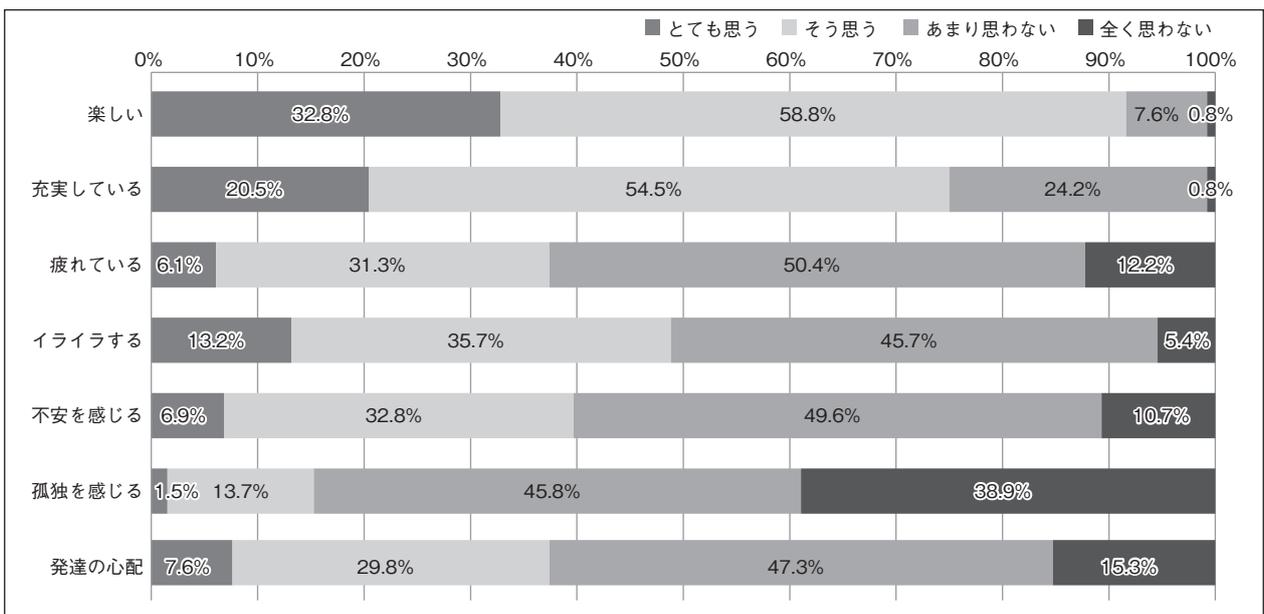


図11. 気持ちの評価(1歳半健診対象児保護者)

次に「ストレス」で27件であった(図14)。

## 5. 子育て仲間が存在

定期的に会う仲間がいる人は、両健診の保護者ともに約65%であった(図15)。いる場合はほとんどの人がお互いに情報共有や相談ができていた(図16)。仲間がいない人は両健診の保護者とも45人

(33%)程度で、相談し合える仲間が欲しいと思っている人は10ヶ月健診保護者が約76%、1歳半健診保護者が約62%という結果になった(図17)。半数以上の方が仲間が欲しいと感じており、特に10ヶ月健診ではその人数が多かった。

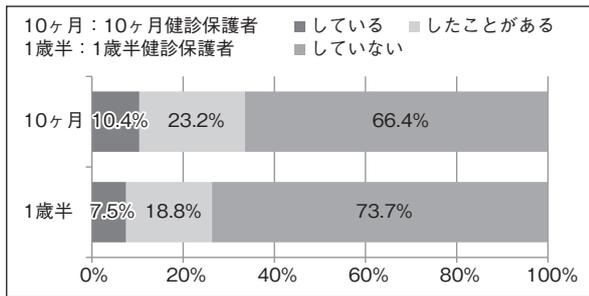


図12. 専門家との相談

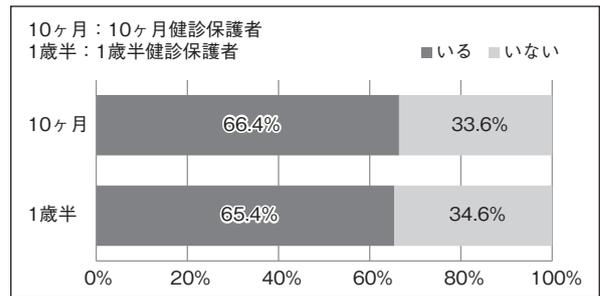


図15. 定期的に会う仲間がいる

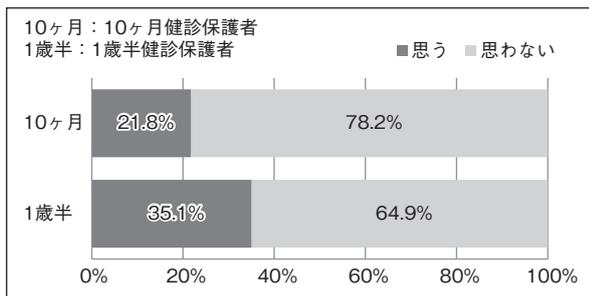


図13. 専門家と相談したい

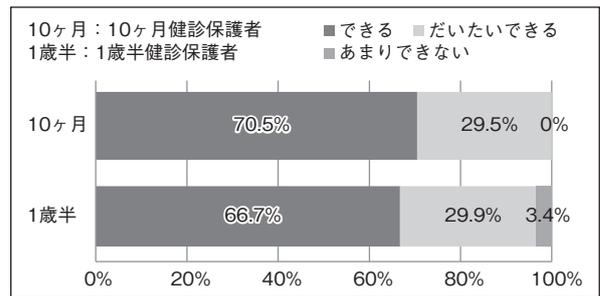


図16. 仲間との情報交換・相談ができる

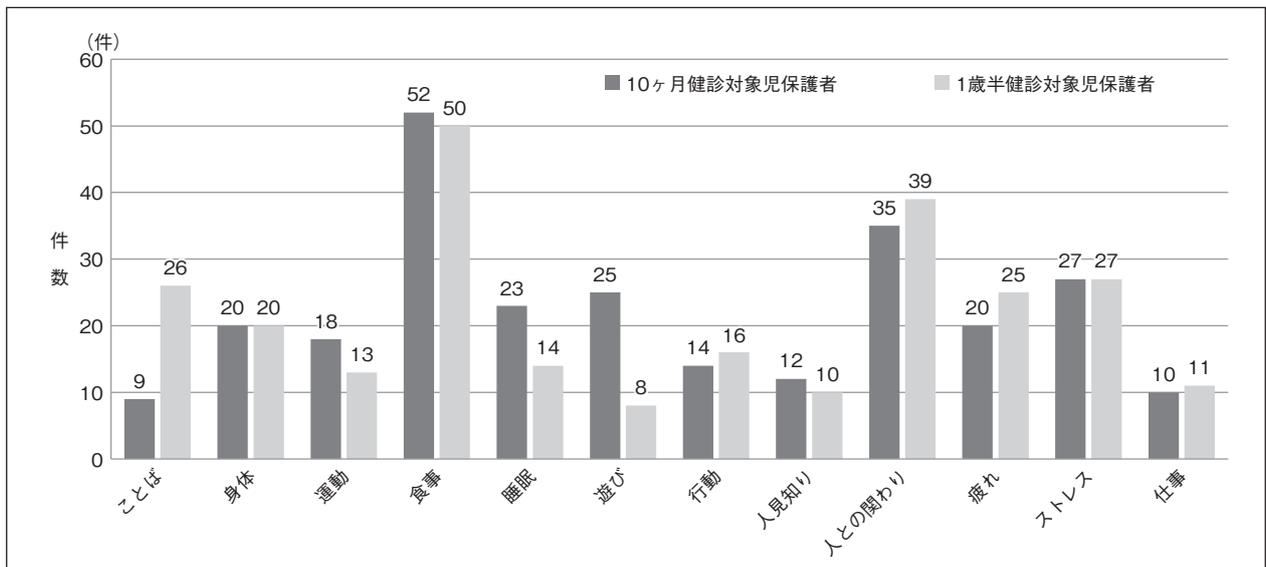


図14. 相談したいこと

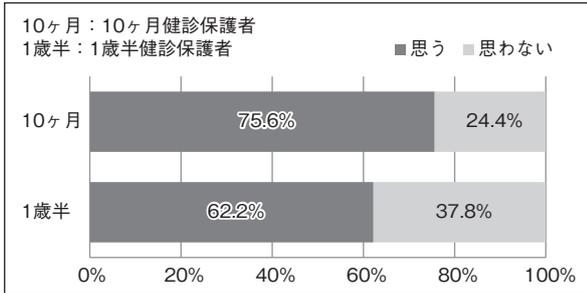


図17. 仲間が欲しいと思う

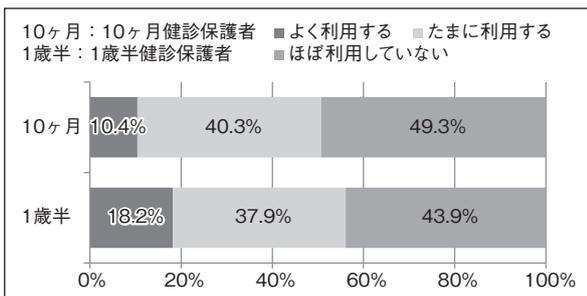


図18. 親子のための施設の利用

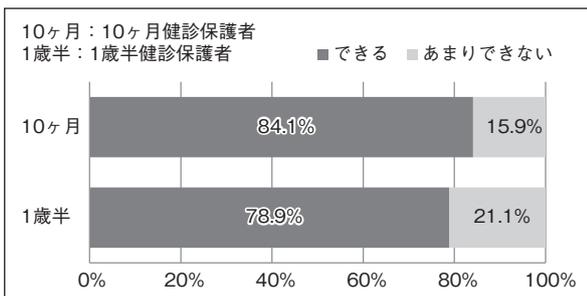


図19. 施設等で情報交換・相談ができる

## 6. 施設の利用状況

親子で利用できる施設の利用状況は、利用している人(たまに利用も含む)と、利用していない人の数がほぼ同じであった。子どもが1歳半になると利用状況は少し高くなった(図18)。利用している場合、利用施設で情報交換や相談をしている人が多かった(図19)。

## 7. その他(自由記述)

施設への要望が多く、次に保育園入園についての要望、その次に困った時や悩んだ時すぐに相談できる体制についての要望があった(表19)。

## IV. まとめ

今回の調査により、親と同居のない核家族が多いこと、県外から来て子育てをしている母親が半数以上いること、特に10ヶ月健診対象保護者は自宅で子どもとのみ一日過ごす日が多いことが分かった。

サポートに関しては、家事育児・精神面で配偶者(夫)のサポートが得られていると感じている人が80%であった。我が国は他国に比べて夫の家事・育児時間が少ないことが調査により明らかになっているが<sup>2)</sup>、夫のサポートが得られていると思っている人は多かった。家事育児面の親からのサポートに関しても、得られていると思っている人の方が思っていない人よりも多かった。どちらかの親が側にいて支援が得られる環境にある人が多いのではないかと考えられる。だが、約35%の人は実父母から得られていないと感じ、およそ36%の人が義父母から得られていないと感じていた。特に10ヶ月健診対象の保護者で親からのサポートが得られない人は、日中1人である日数が多いため、1人で育児を抱えている状況であると推測された。

専門家との相談はしたことがない人が多かった。その中で専門家との相談を望んでいる人は10ヶ月健診保護者は約22%、1歳半健診保護者が35%であった。望んでいる人の割合は望んでいない人に比べて少なかったが、1歳半健診では3人に1人が相談をしたいと感じていた。この結果から個別相談へのニーズがあることが分かったため、相談を必要としている人が相談できる場所や、専門家相談にスムーズに繋がるようなシステムが必要だと考えられる。

相談したい内容は食事が1位で、次に人との関わり、そしてストレスであった。睡眠よりも食事が多く、子どもの成長に直結する食について多数の人が心配していることが分かった。その他、子どもの人との関わり方や自分のストレスについて相談できる場が求められていると分かった。自由

記述からは、困っているけれど相談に繋がっていない現状も推測された。この結果から、今後これらの内容について相談しやすい場を設けることや、専門家に繋げる声掛けが必要だと思われる。

定期的に会う仲間がいない人は3割程度おり、更には仲間を求めている人が多かった。仲間がいる人は、仲間同士情報交換や相談ができていた。県外出身の人も多いことから、仲間作りの場や相互援助し合える仕組み作りが有効であると考えられる。

地域の施設を利用している人は約半数で、利用している人はその場所での情報交換や相談ができていた。自由記述には、子どもが利用できる施設への要望が沢山書かれていた。県外の人も多く、地域に馴染みのない人も多いため、更に沢山の人が活用できる場所を設けることと、今ある施設をより利用しやすくする工夫が必要だと感じた。

最後に今後の課題として、この調査結果を詳しく分析・検討し、より良い子育て支援を考えていきたい。第一子子育て中の母親と第二子以上子育て中の母親に気分の違いや、県外から来た人と地元に住む人の気分や仲間の存在の違い、日ごろのサポートがある人となない人の気分の違い等を確認し、必要としている人にきちんと行き届くような支援を考えていきたい。そして、行政と協力しながら、専門家による相談会やプログラム等を企画・実践していきたい。更に地域に住む多くの人が安心して子育てができるよう、行政と民間団体、専門家が連携・協働し、総合的に繋がる体制作りを目指し考えたい。

## 謝辞

この調査は多くの方の協力により実施し、ここに報告することができました。松本市の担当者の方々、回答に協力して下さった保護者の皆様、この場を借りて御礼申し上げます。そして終始適切な助言を頂き、またアンケート調査の遂行の要となって下さった松本赤十字乳児院の小川久美先生に大変感謝いたします。

## 文献

- 1) 厚生労働省, 平成30年国民基礎調査の概要  
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa18/index.html> (2019年7月1日閲覧)
- 2) 内閣府男女共同参画局, 男女共同参画白書(概要版)平成30年度版 [http://www.gender.go.jp/about/danjo/whitepaper/h30/gaiyou/html/honpen/b1\\_s03.html](http://www.gender.go.jp/about/danjo/whitepaper/h30/gaiyou/html/honpen/b1_s03.html) (2019年7月1日閲覧)
- 3) 厚生労働省, 平成29年度の児童相談所での児童虐待相談対応件数,  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11901000/000348313.pdf> (2019年7月1日閲覧)

## 資料 単純集計表

表1 子供の人数

	1人	2人	3人	4人	5人	合計
10ヶ月健診保護者 (人)	60	53	21	4	0	138
(%)	43.5%	38.5%	15.2%	2.9%		100%
1歳半健診保護者 (人)	54	64	17	1	1	137
(%)	39.4%	46.7%	12.4%	0.7%	0.7%	100%

表2 就園前の子どもの数

	1人	2人	ゼロ	無回答	合計
10ヶ月健診保護者 (人)	101	20	15	2	138
(%)	73.2%	14.5%	10.9%	1.4%	100%
(有効%)	74.2%	14.7%	11.1%		100%
1歳半健診保護者 (人)	90	11	36		137
(%)	65.7%	8.0%	26.3%		100%

表3 対象者(保護者)の年齢

	平均(歳)	10代	20代	30代	40代	合計
10ヶ月健診保護者 (人)	32.8	1	34	89	14	138
(%)		0.7%	24.6%	64.5%	10.1%	100%
1歳半健診保護者 (人)	33.7	0	29	90	18	137
(%)		0%	21.2%	65.7%	13.1%	100%

表4 家族構成

	配偶者のみ	配偶者・ 義父母	配偶者・ 実父母	母子のみ	その他	合計
10ヶ月健診保護者 (人)	117	8	7	1	5	138
(%)	84.8%	5.8%	5.1%	0.7%	3.6%	100%
1歳半健診保護者 (人)	112	8	4	4	9	137
(%)	81.8%	5.8%	2.9%	2.9%	6.6%	100%

表5 居住地

	市外・県外から転居	市内(地元)	市内(地元でない)	合計
10ヶ月健診保護者 (人)	80	43	15	138
(%)	58.0%	31.2%	10.9%	100%
1歳半健診保護者 (人)	73	51	13	137
(%)	53.3%	37.2%	9.5%	100%

表6 就業状況(現在仕事をしているか)

	していない	している	育休中	無回答	合計
10ヶ月健診保護者 (人)	103	32	3		138
(%)	74.6%	23.2%	2.2%		100%
1歳半健診保護者 (人)	86	50	0	1	137
(%)	62.8%	36.5%	0%	0.7%	100%
(有効%)	63.2%	36.8%			100%

表7 一週間に子どもとだけでほぼ一日過ごす日

		0～1日	2～3日	4～5日	6～7日	無回答	合計
10ヶ月健診保護者	(人)	48	30	45	14	1	138
	(%)	34.8%	21.7%	32.6%	10.1%	0.7%	100%
	(有効%)	35.1%	21.9%	32.9%	10.2%		100%
1歳半健診保護者	(人)	57	42	25	13		137
	(%)	41.6%	30.7%	18.2%	9.5%		100%

表8 身近な人からのサポート(10ヶ月健診保護者)

周りからのサポート		とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	全く 思わない	無回答 その他	合計
配偶者 家事育児	(人)	42	67	24	3	2	138
	(%)	30.4%	48.6%	17.4%	2.2%	1.4%	100%
	(有効%)	30.9%	49.3%	17.6%	2.2%		100%
精神面	(人)	43	63	26	5	1	138
	(%)	31.2%	45.7%	18.8%	3.6%	0.7%	100%
	(有効%)	31.4%	46.0%	19.0%	3.6%		100%
実父母 家事育児	(人)	31	60	27	19	1	138
	(%)	22.5%	43.5%	19.6%	13.8%	0.7%	100%
	(有効%)	22.6%	43.8%	19.7%	13.9%		100%
精神面	(人)	44	68	23	3		138
	(%)	31.9%	49.3%	16.7%	2.2%	0.0%	100%
	(有効%)	31.9%	49.3%	16.7%	2.2%		100%
義父母 家事育児	(人)	40	46	34	14	4	138
	(%)	29.0%	33.3%	24.6%	10.1%	2.9%	100%
	(有効%)	29.9%	34.3%	25.4%	10.4%		100%
精神面	(人)	39	44	39	11	2	135
	(%)	28.9%	32.6%	28.9%	8.1%	1.5%	100%
	(有効%)	29.3%	33.1%	29.3%	8.3%		100%

表9 身近な人からのサポート(1歳半健診保護者)

		とても 思う	そう思う	あまり 思わない	全く 思わない	無回答	合計
配偶者 家事育児	(人)	49	57	19	6	6	137
	(%)	35.8%	41.6%	13.9%	4.4%	4.4%	100%
	(有効%)	37.4%	43.5%	14.5%	4.6%		100%
精神面	(人)	48	60	17	7	5	137
	(%)	35.0%	43.8%	12.4%	5.1%	3.6%	100%
	(有効%)	36.4%	45.5%	12.9%	5.3%		100%
実父母 家事育児	(人)	37	47	30	19	4	137
	(%)	27.0%	34.3%	21.9%	13.9%	2.9%	100%
	(有効%)	27.8%	35.3%	22.6%	14.3%		100%
精神面	(人)	41	62	19	12	3	137
	(%)	29.9%	45.3%	13.9%	8.8%	2.2%	100%
	(有効%)	30.6%	46.3%	14.2%	9.0%		100%
義父母 家事育児	(人)	38	44	32	15	8	137
	(%)	27.7%	32.1%	23.4%	10.9%	5.8%	100%
	(有効%)	29.5%	34.1%	24.8%	11.6%		100%
精神面	(人)	43	45	32	11	6	137
	(%)	31.4%	32.8%	23.4%	8.0%	4.4%	100%
	(有効%)	32.8%	34.4%	24.4%	8.4%		100%

表10 気持ちの評価(10ヶ月健診保護者)

		とても 思う	そう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	無回答	合計
楽しい	(人)	77	47	5	4	5	138
	(%)	55.8%	34.1%	3.6%	2.9%	3.6%	100%
	(有効%)	57.9%	35.3%	3.8%	3.0%		100%
充実している	(人)	18	84	28	3	5	138
	(%)	13.0%	60.9%	20.3%	2.2%	3.6%	100%
	(有効%)	13.5%	63.2%	21.1%	2.3%		100%
疲れている	(人)	8	50	61	15	4	138
	(%)	5.8%	36.2%	44.2%	10.9%	2.9%	100%
	(有効%)	6.0%	37.3%	45.5%	11.2%		100%
イライラする	(人)	12	51	63	8	4	138
	(%)	8.7%	37.0%	45.7%	5.8%	2.9%	100%
	(有効%)	9.0%	38.1%	47.0%	6.0%		100%
不安を感じる	(人)	5	48	72	9	4	138
	(%)	3.6%	34.8%	52.2%	6.5%	2.9%	100%
	(有効%)	3.7%	35.8%	53.7%	6.7%		100%
孤独を感じる	(人)	2	19	60	52	5	138
	(%)	1.4%	13.8%	43.5%	37.7%	3.6%	100%
	(有効%)	1.5%	14.3%	45.1%	39.1%		100%
成長や発達心配	(人)	5	47	60	21	5	138
	(%)	3.6%	34.1%	43.5%	15.2%	3.6%	100%
	(有効%)	3.8%	35.3%	45.1%	15.8%		100%

表11 気持ちの評価(1歳半健診保護者)

		とても 思う	そう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	無回答	合計
楽しい	(人)	43	77	10	1	6	138
	(%)	31.4%	56.2%	7.3%	0.7%	4.4%	100%
	(有効%)	32.8%	58.8%	7.6%	0.8%		100%
充実している	(人)	27	72	32	1	5	138
	(%)	19.7%	52.6%	23.4%	0.7%	3.6%	100%
	(有効%)	20.5%	54.5%	24.2%	0.8%		100%
疲れている	(人)	8	41	66	16	6	138
	(%)	5.8%	29.9%	48.2%	11.7%	4.4%	100%
	(有効%)	6.1%	31.3%	50.4%	12.2%		100%
イライラする	(人)	17	46	59	7	8	138
	(%)	12.4%	33.6%	43.1%	5.1%	5.8%	100%
	(有効%)	13.2%	35.7%	45.7%	5.4%		100%
不安を感じる	(人)	9	43	65	14	6	138
	(%)	6.6%	31.4%	47.4%	10.2%	4.4%	100%
	(有効%)	6.9%	32.8%	49.6%	10.7%		100%
孤独を感じる	(人)	2	18	60	51	6	138
	(%)	1.5%	13.1%	43.8%	37.2%	4.4%	100%
	(有効%)	1.5%	13.7%	45.8%	38.9%		100%
成長や発達心配	(人)	10	39	62	20	6	138
	(%)	7.3%	28.5%	45.3%	14.6%	4.4%	100%
	(有効%)	7.6%	29.8%	47.3%	15.3%		100%

表12 専門家と個別の育児相談や心理相談をしているか

		している	したことがある	していない	無回答	合計
10ヶ月健診保護者	(人)	14	31	89	4	138
	(%)	10.1%	22.5%	64.5%	2.9%	100%
	(有効%)	10.4%	23.2%	66.4%		100%
1歳半健診保護者	(人)	10	25	98	4	137
	(%)	7.3%	18.2%	71.5%	2.9%	100%
	(有効%)	7.5%	18.8%	73.7%		100%

表13-1 子育てについて専門家に話を聞いてもらいたい(していない人のみ)

		思う	思わない	無回答	合計
10ヶ月健診保護者	(人)	19	68	2	89
	(%)	21.3%	76.4%	2.2%	100%
	(有効%)	21.8%	78.2%		100%
1歳半健診保護者	(人)	34	63	1	98
	(%)	35.0%	64.0%	1.0%	100%
	(有効%)	35.1%	64.9%		100%

表13-2 相談したい内容(複数回答可)

	ことば	身体	運動	食事	睡眠	遊び	行動	人見知り	人との関わり	疲れ	ストレス	仕事	自分の悩み	家族	友人	その他
10カ月健診保護者 (人)	9	20	18	52	23	25	14	12	35	20	27	10	3	7	6	6
1歳半健診保護者 (人)	26	20	13	50	14	8	16	10	39	25	27	11	1	6	1	5

表13-3 相談したい内容(その他)

10ヶ月その他(6)	1歳半その他(5)
保育園のこと 学習 保育園について 家事・育児と仕事の両立について 妊娠中のこと こども園での人間関係	保育園等 保育園のことなど 子どもの人間関係・性格 記入なし(2)

表14 定期的に会う仲間の存在

		いる	いない	無回答	合計
10ヶ月健診保護者	(人)	89	45	4	138
	(%)	64.5%	32.6%	2.9%	100%
	(有効%)	66.4%	33.6%		100%
1歳半健診保護者	(人)	87	46	4	137
	(%)	63.5%	33.6%	2.9%	100%
	(有効%)	65.4%	34.6%		100%

表15 情報交換や相談ができる(いる人のみ)

	できる	だいたいできる	あまりできない	その他	合計	
10ヶ月健診保護者	(人)	62	26	0	1	89
	(%)	69.7%	29.2%	0.0%	1.1%	100%
1歳半健診保護者	(人)	58	26	3		87
	(%)	66.7%	29.9%	3.4%		100%

表16 仲間が欲しいか(いない場合のみ)

	思う	思わない	無回答	合計	
10ヶ月健診保護者	(人)	34	11		45
	(%)	75.6%	24.4%		100%
1歳半健診保護者	(人)	28	17	1	46
	(%)	60.9%	37.0%	2.2%	100%

表17 松本市の親子のための施設を利用しているか

	ほぼ利用 していない	たまに 利用する	よく 利用する	無回答	合計	
10ヶ月健診保護者	(人)	66	54	14	4	138
	(%)	47.8%	39.1%	10.1%	2.9%	100%
	(有効%)	49.3%	40.3%	10.4%		100%
1歳半健診保護者	(人)	58	50	24	5	137
	(%)	42.3%	36.5%	17.5%	3.6%	100%
	(有効%)	43.9%	37.9%	18.2%		100%

表18 情報交換や相談ができるか(利用している人のみ)

	できる	あまりできない	無回答	合計	
10ヶ月健診保護者	(人)	53	10	5	68
	(%)	77.9%	14.7%	7.4%	100%
	(有効%)	84.1%	15.9%		100%
1歳半健診保護者	(人)	56	15	3	74
	(%)	75.7%	20.3%	4.1%	100%
	(有効%)	78.9%	21.1%		100%

表19 自由記述のまとめ

	10ヶ月健診	1歳半健診
施設について(要望)	<p>イベントや午後から遊べたり食事のできる場所をもっと増やしてほしい。またその情報をイクジィのように作ってほしい。</p> <p>土日もやっている室内で大きな子どもが遊べる場所がほしい。</p>	<p>兄弟で一緒に遊べる室内施設があるとよいです。4歳差なので、小学生になってしまうと未就学児と一緒に遊べる場所が少なく感じます。各地区に子供たちが遊べる公園を作っていただきたいです。(遊具など)小さい子が遊べる場所がありません。何もないグラウンドはありますが……。</p> <p>小学生も小さい子も一緒に遊べる、室内施設(遊具などがある)を有料でもいいので作ってほしいなと思います。</p> <p>有料でもいいので遊ぶところがほしい。</p> <p>飲食可能な親子向け施設を増やしてほしい。遊具の充実した広場を増やしてほしい。</p> <p>一時保育のできる場所をもう少し増やしてほしい。遊具のそろった土曜、日曜も遊べるところがほしい。</p>
施設について(良かった点)	<p>保育園に入園する前はつどいの広場を毎日のように利用させてもらっていました。その際、つどいのスタッフの先生には親子共々お世話になりました。つどいの先生のおかげで孤独にならなかったように思います。</p>	<p>現在は仕事をしているため利用していませんが、以前はプラザやつどいの広場をよく利用していました。松本市は児童施設がたくさんありとても助かっていました。</p> <p>松本市は子育てしやすく、サポートも充実していると思います。ほかの市町村から引っ越してきて沿う感じました。</p>
保育園幼稚園について	<p>未満児の保育園入園枠を増やしてほしい。育休から復職できない。とても困っている。</p> <p>待機児童解消を希望します。</p> <p>松本市の保育園に3番目の無料をお願いします。</p> <p>保育園の未満児枠を増やしていただきたい。仕事に復職できるか非常に心配です。</p> <p>なぜ公立の幼稚園は北にかたまっているのでしょうか、南の方にもほしいです。</p> <p>0.1歳児ですが保育園に入りたいです。</p>	<p>上の子、下の子、別々の保育園に通っているのので、早く一緒にの園に通えるよう待機児童問題に取り組んでほしい。</p>

<p>育児・悩み相談について</p>	<p>気軽に相談できる、行ってすぐ予約などなしでも大丈夫な場所をつくってください。</p> <p>2人目を産んだ後、とても精神的にも肉体的にも大変で、保健センターで相談しても臨床心理士さんが来る日を伝えられただけで、ほんとうにうつになりかかっていた。話をきいてくれるだけでいいのでそういう手間をあまりおしまないで欲しいです。今となっては、必要ありませんが。</p> <p>頼れる人もなく、疲れているが、どうしたらよいかわからない。</p>	<p>育児相談をよく利用するが、何も解決しないのでもやもやする。(保健センターの身体測定時に少し話をする程度)</p> <p>こういうところで悩みを訴えても、その場のみで終わってしまう。冷たいと感じる。</p> <p>転勤で知り合いがいないとき、市の施設に行き、相談や世間話ができるととても救われました。一人で悩むことなく子育てができました。</p>
<p>ファミサポ・制度・金銭面について</p>	<p>ベビーシッターを利用しやすくなるような仕組みが欲しい。(行政による代金の補助など)</p> <p>今、周囲のサポートのおかげで育児に対して楽しいと思えることが多い。金銭面の安定はすごく大切なことなので、経済的に大変な方、親一人で子育てをされている方の力になってあげてほしい。</p> <p>小学生までの医療費の無償化を希望します。</p>	<p>ファミサポや保育園の登録が産前にできると良いと思う。子供をつれて外出するのも一苦労だし、連れて行くのもしんどいと思ってしまう。</p> <p>ファミリーサポートの登録をもっと簡単にしてほしい。市役所までいかなければいけないなど、子育て中の母には大変。</p> <p>金銭面で子育てをしやすい制度を充実させてほしい。</p>
<p>その他</p>	<p>松本市は「働きながら子育てができる」と大きくうたっていますが、当事者は全くそうは思いません。子連れで働くことのできる場所が少なすぎます。</p>	<p>健診を午前中にしてほしい。(昼寝の時間にかぶります)</p>